令和８年度（２０２６年度）

法学部第３年次編入学

学生募集要項

インターネットによる出願受付のみ

熊本大学
Kumamoto University

入学者選抜等関係日程

事　　項	日　　程
出　願　期　間	令和７年 10 月７日(火)から 10 月 10 日(金)17 時まで（必着） ※　ただし、インターネット出願システムは、９月 30 日(火)から事前登録が可能です。
受　験　票 [受験番号確定メール送信]	令和７年 10 月 17 日(金)に、インターネット出願システムよりダウンロードできる予定です。当日 17 時までに、登録された電子メールアドレスへお知らせしますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。 （詳細は 19 ページを参照）
試　験　日	令和７年 11 月 22 日(土)
合　格　者　発　表	令和７年 12 月３日(水) 11 時（予定） （インターネット出願システムにて発表） ※　参考のため熊本大学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。なお、通信環境の状況により遅れることがあります。（詳細は 20 ページを参照）
入　学　手　続　期　間	令和８年３月 18 日(水)から３月 19 日(木)17 時まで（必着）

目　　次

アドミッション・ポリシー…… 1

1．募集人員 …… 2
2．入学時期及び入学年次…… 2
3．出願資格 …… 2
4．入学者選抜方法…… 2
5．出願手続 …… 3
6．検定料の支払方法 …… 6
7．インターネット出願登録方法…… 7
8．受験票 …… 19
9．受験に際しての注意事項 …… 19
10．合格者発表 …… 20
11．入学手続等 …… 20
12．障がい等を有する入学志願者との事前相談…… 21
13．学生寄宿舎（学生寮） …… 22
14．奨学金 …… 23
15．修業年限及び卒業の要件…… 23
16．教育課程及び履修方法 …… 23
17．個人情報の取扱い…… 23

参考資料
・履修案内 …… 24
・過去３年分の法学部第３年次編入学試験実施状況…… 27
・熊本大学案内図…… 28
・黒髪北キャンパス案内図 …… 29

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

熊本大学では次のような人を求めます。

・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

法学部のアドミッション・ポリシー

◆求める学生像

法学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

1.法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人
2.他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人
3.自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人
4.公正・公平を追求する心、地域的及び国際的な感覚をもっている人
5.社会や公共、とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して、広範な知見の収集、他者との議論や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して、以下のように考えています。

熊本大学法学部は、法的ないし政策的に「考える力」・「表現する力」・「議論する力」、 法と政策の双方向から現実の社会に生起する問題に対応しうる基礎的能力、法的な考え方と政策的な考え方の基本を理解した上で、法的思考や政策的思考の社会的な役割と限界を認識する力、幅広い視野と総合的判断力をもって法的ないし政策的な考え方それ自体を批判的に認識する能力の育成を教育目標としています。法学部では、そのために必要な基礎学力（知識・技能）と、それを発展させることのできる思考力、判断力、表現力、そして、法学・政治学・経済学について主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められます。さらに、アドミッション・ポリシーに示した能力と資質を備えていることが強く期待されます。

第３年次編入学制度の趣旨

法学部が第３年次編入学制度を導入した趣旨は次の諸点にあります。

① 短期大学、高等専門学校の卒業者、大学卒業者、他大学の学生及び帰国生徒が第３年次に編入することを希望するケースが増加しており、そうした社会のニーズに対応すること。
② 大学卒業者の社会人の再教育（学士入学）を含めた生涯学習の観点からも効果的であること。
③ 入学ルートを多様化していろいろな経歴を持った意欲的な学生を受け入れることは、法学部の在学生にとっても良い刺激になり、学部全体としての教育効果があがること。

従って、法学部としては、第３年次編入学制度で、本学在学生とは異なる多様な他大学等教育機関の学生や大学卒業者（社会人）など、様々な経歴を有する意欲的な方の入学を期待しています。

１．募集人員

10 人

２．入学時期及び入学年次

令和８年４月に、法学部法学科（法学・公共政策学コース）第３年次として編入学します。

３．出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当する者

（1）短期大学を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者

（2）高等専門学校を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者

（3）専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、課程の修了に必要な総授業時間数が 1、700 時間以上であること）を修了した者（学校教育法第 90 条第１項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに修了見込みの者

（4）高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第１項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに修了見込みの者

（5）大学を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者

（6）大学に２年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上修得した者及び令和８年３月までに同要件を満たす見込みの者（ただし、本学在学中の者を除く。）

（7）学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び令和８年３月までに授与される見込みの者

（8）外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者

（9）外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第 90 条第１項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに卒業又は修了見込みの者

４．入学者選抜方法

入学者の選抜は、小論文、英語及び提出された書類を総合して判定します。

（1）試験科目等

① 小論文（社会科学に関連した問題）

② 英語（英和辞典（電子辞書を除く）１冊の持ち込みを認めます。）

（2）試験日時及び場所

試　験　日	試験科目等	配　点	試験時間	試　験　場
令和７年 11 月 22 日（土）	小　論　文	100	９：00～11：00	熊本大学全学教育棟
	英　　語	100	12：30～14：30	

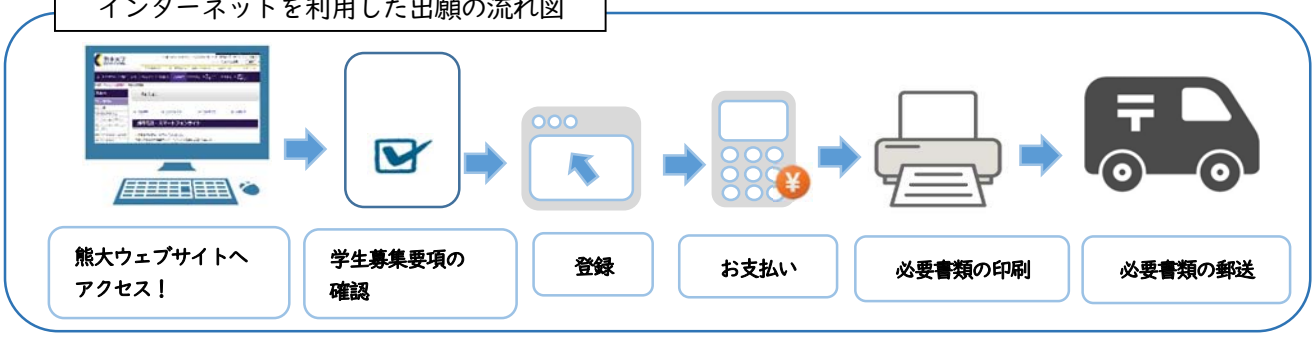
（注） 試験開始時刻に遅刻した者は、試験開始後 30 分以内であれば受験を認めます。

５．出願手続

本学に入学を志願する者は次の（1）から（6）により、手続を行ってください。

（1）出願方法

インターネットを利用した出願の流れ図



インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

① インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）

② 入学検定料の支払い

入学検定料　30,000 円（なお、別途、サービス利用料が必要です。）

また、支払方法は事前に確認しておいてください。（6 ページを参照。）

③ インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信しますので、本学からのメールを確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

・顔写真データ

直近３か月以内に撮影したもので、写真サイズは 100KB 以上 5MB 以下、写真データ形式は「JPEG 又は PNG」のいずれかであること。写真の比率は縦４×横３とします。

・Ａ４サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可。）

出願情報の登録内容や受験票を印刷することになります。印刷用紙は普通紙でかまいません。

・提出書類のうち、「その他必要な提出書類」（4～5 ページを参照。）

書類の内容によっては、準備に時間を要する場合がありますので、事前に確認が必要です。

④ パソコン・インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン（インターネット環境）を利用していただいてもかまいません。

インターネット出願は、インターネットでの登録（写真のアップロードを含む。）及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。

出願期間内に、4～５ページの提出書類等を郵送する必要があります。

※　出願期間（5 ページ参照）内に提出書類が届かない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

（2）出願書類等

次の①～③の書類等を提出してください。

注 1）外国語で書かれている書類については、必ず、全て日本語の訳文を添えてください。

注 2）改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は、戸籍抄本（写し不可）を添付してください。

注 3）入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は入学を取り消すことがあります。

① インターネット出願システムからの印刷物

提出書類等	摘要
出願確認票 〔印刷サイズ：A4（両面）〕	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛名ラベル 〔印刷サイズ：A4〕	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。また、提出書類チェック欄にチェックしてください。 ※封筒は、市販の角形２号封筒（240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を準備してください。

② その他必要な提出書類

提出書類等	該当者	摘要
入学志願理由書 〔印刷サイズ：A4〕	全員	所定の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードし、志願者本人が自筆又はパソコン等により作成してください。 ※必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し、楷書で明確に記入してください。鉛筆や消せるペンの使用は認めません。
卒業証明書等 原本を提出（写し不可）	下記以外の者	卒業証明書又は卒業見込証明書。
	出願資格(3)の該当者	出身学校長が発行する、修了証明書又は修了見込証明書並びに課程の修業年限が 2 年以上で授業時間数が 1,700 時間以上であることを証明するもの。
	出願資格(4)の該当者	修了証明書又は修了見込証明書並びに修了又は修了見込みの高等学校等が発行する「高等学校等専攻科課程証明書」（修業年限 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たしていることを証明するもの。様式は本学ウェブサイトに掲載。）
	出願資格(6)の該当者	在学証明書又は在学期間証明書。休学期間があれば、休学期間を明記してください。
	出願資格(7)の該当者	大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書（見込の者は大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書）。
	出願資格(8)の該当者	在学証明書又は卒業証明書（卒業見込みの者については卒業見込証明書）。
成績証明書 原本を提出（写し不可）	全員	出身学校長（学部長）が作成し、厳封したもの。 授業時間数又は単位数を記載し、現在履修中の科目については、評価の欄に○を付したもの。 ※出願資格(6)に該当する者で、成績証明書（現在履修中の科目を含めて記載したもの。）の単位数が 62 単位に満たないものは、単位修得見込証明書も提出してください。 （カリキュラム上、出願に必要な単位を修得可能であることを確認できるものであれば、事務担当者等の証明でも結構です。）

住民票の写し	外国人志願者	・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」(原本)又は在留カードの写しを提出してください。 ・出願者以外の世帯員については、証明不要です。 ・出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写しを提出してください。

※ 証明書については、原本が１部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合は、返還を希望する旨を記載したメモ等を添付してください。

③ インターネット出願システムでアップロード作業が必要なもの（郵送による提出は不要）

提出書類等	摘　　要
写　　真	インターネット出願登録完了後、「申し込み一覧」から志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 ※上半身脱帽正面向き無背景、願書受付日前３か月以内に撮影したもの。

(3) 出願期間

令和７年 10 月７日（火）から 10 月 10 日（金） 17 時まで（必着）

※ 10 月 10 日（金）17 時以降に到着したものは、10 月８日(水)までの消印（日本国内）のあるものに限り受け付けます。郵便事情を考慮して早めに発送してください。

※ インターネット出願登録期間は、「令和７年９月 30 日（火）から 10 月 10 日（金）17 時まで」としており、事前に登録可能です。

インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。
出願期間内に提出書類を郵送（必着）することで完了します。

(4) 提出方法

市販の角形２号封筒(240mm×332mm でＡ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを封筒の表（宛名面）に貼り付け、提出書類を同封し、個別（１志願者１通）に「簡易書留速達」郵便で郵送してください。持参は受け付けません。

(5) 注意事項

① 出願書類等に不備のあるものは受け付けられません。
② 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の入力事項の変更は認めません。
③ 出願書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
④ 書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課「096-342-2148」からの電話には必ず対応してください。
⑤ 出願手続等で不明な点があれば、熊本大学学生支援部入試課「096-342-2148」へ問い合わせてください。ただし、出願書類到着確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービスをご利用ください。

（6）提出先

〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号　　熊本大学学生支援部入試課

６．検定料の支払方法

（1）検定料　　30,000　円

※　検定料の他に、別途必要なサービス利用料は志願者負担となります。

※　令和７年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については本学ウェブサイトをご覧ください。
（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427 参照）

（2）支払期間

令和７年９月 30 日（火） から　10 月 10 日（金）まで

（3）支払方法

クレジットカード決済、ペーパーレス決済（PAYSLE、コンビニ、ペイジー等）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

（4）検定料の返還について

①　支払い済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

（ア）検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

（イ）検定料を誤って二重に払い込んだ場合

②　どちらの場合でも、サービス利用料は返還しません。

【返還請求の方法】

①～⑨までの事項を明記した「検定料返還請求書」（様式自由）を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。

①返還請求の理由

②志願者氏名（氏名の右側に押印）

③入試区分

④志望学部

⑤インターネット出願システムの整理番号

⑥金額

⑦支払日

⑧連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕

⑨振込口座〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入)、口座名義人と志願者との続柄〕

・返還請求の受付は令和８年３月 31 日（火）まで（必着）とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認を行いたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送 付 先　〒860-8555
熊本市中央区黒髪２丁目 39 番１号
熊本大学財務部財務課収入担当
問合せ先　（電話）096-342-3176

※　外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課（nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp）へ連絡してください。なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

７．インターネット出願登録方法

インターネット出願システムへは、熊本大学のウェブサイトからアクセスできます。

熊本大学インターネット出願システム

https://admission.kumamoto-u.ac.jp/shutsugan/
※出願期間の１週間前から登録可能になります。

こちらでは大まかな流れを説明しています。出願にあたっては、注意事項等をよく読み、入力等を行ってください。なお、以下のイメージは学生募集要項作成時点のものであり、画面のレイアウト等は変更する場合があります。

Step１　入力時の注意事項

内容を確認の上、【「※入力時の注意事項」を確認しました。】にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。チェックができない場合は、ブラウザを替えて試してください。

Step２　新規登録

「新規登録」をクリックしてください。

３ページを参照し、事前に用意したメールアドレスを入力し、「送信」をクリックしてください。すぐに入力したメールアドレス宛に、アカウント登録の案内メールが届きますので、メールに記載の URL をクリックしてください。メールが届かない場合は、入力したメールアドレスが間違っていないか、また、迷惑メール設定（「@jimu.kumamoto-u.ac.jp」からの受信を許可）を確認した上で、もう一度操作をやり直してください。

インターネット出願システム用に、自分で任意のパスワードを設定し、入力してください。パスワードは英大文字、英小文字、数字、記号のうち３種類以上を含め８文字以上で設定してください。設定したパスワードは、忘れないように必ずメモをとっておいてください。

入力したら「設定」をクリックしてください。

Step３　入試区分等の選択

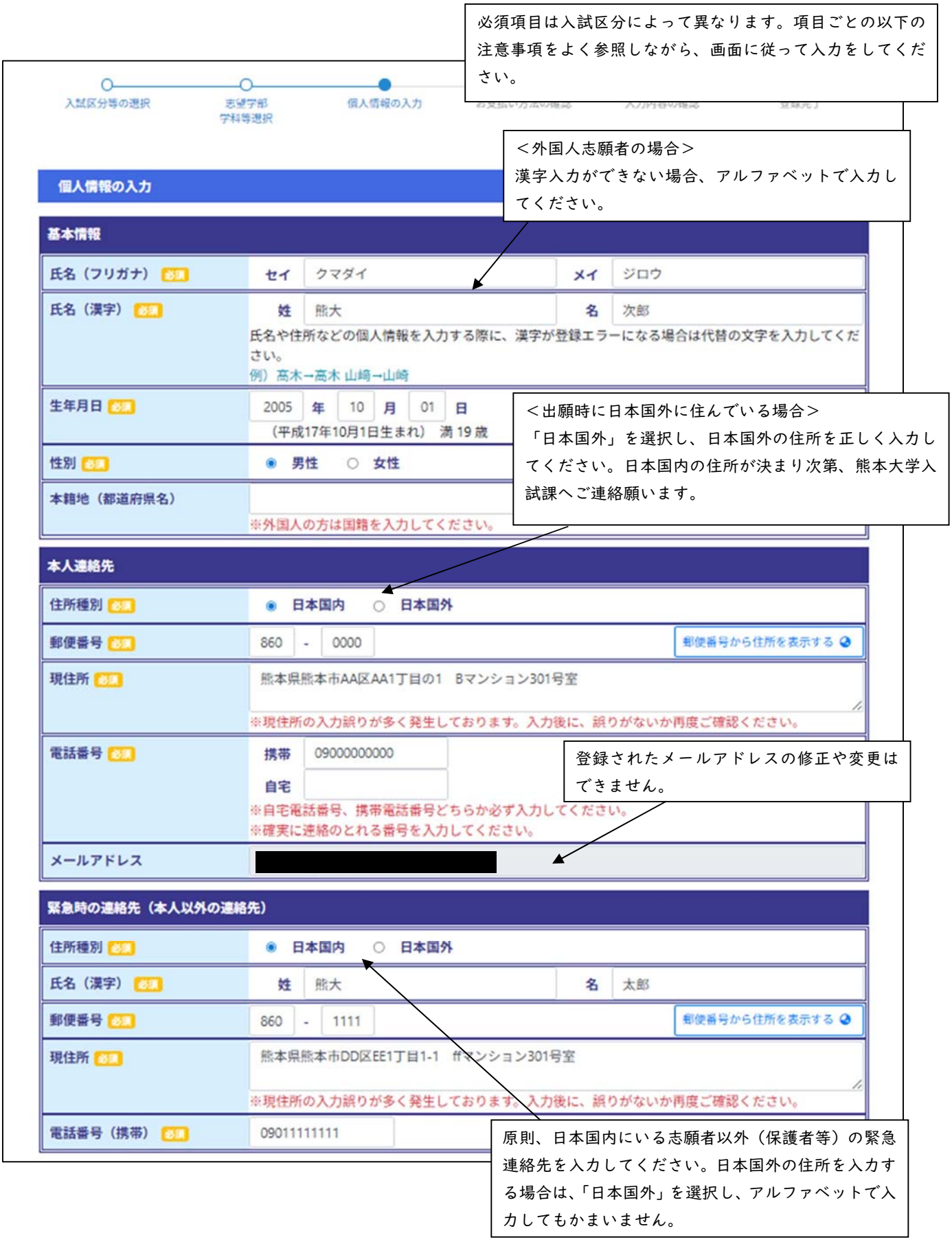
出願する「入試区分」を選んで、「次へ」をクリックしてください。

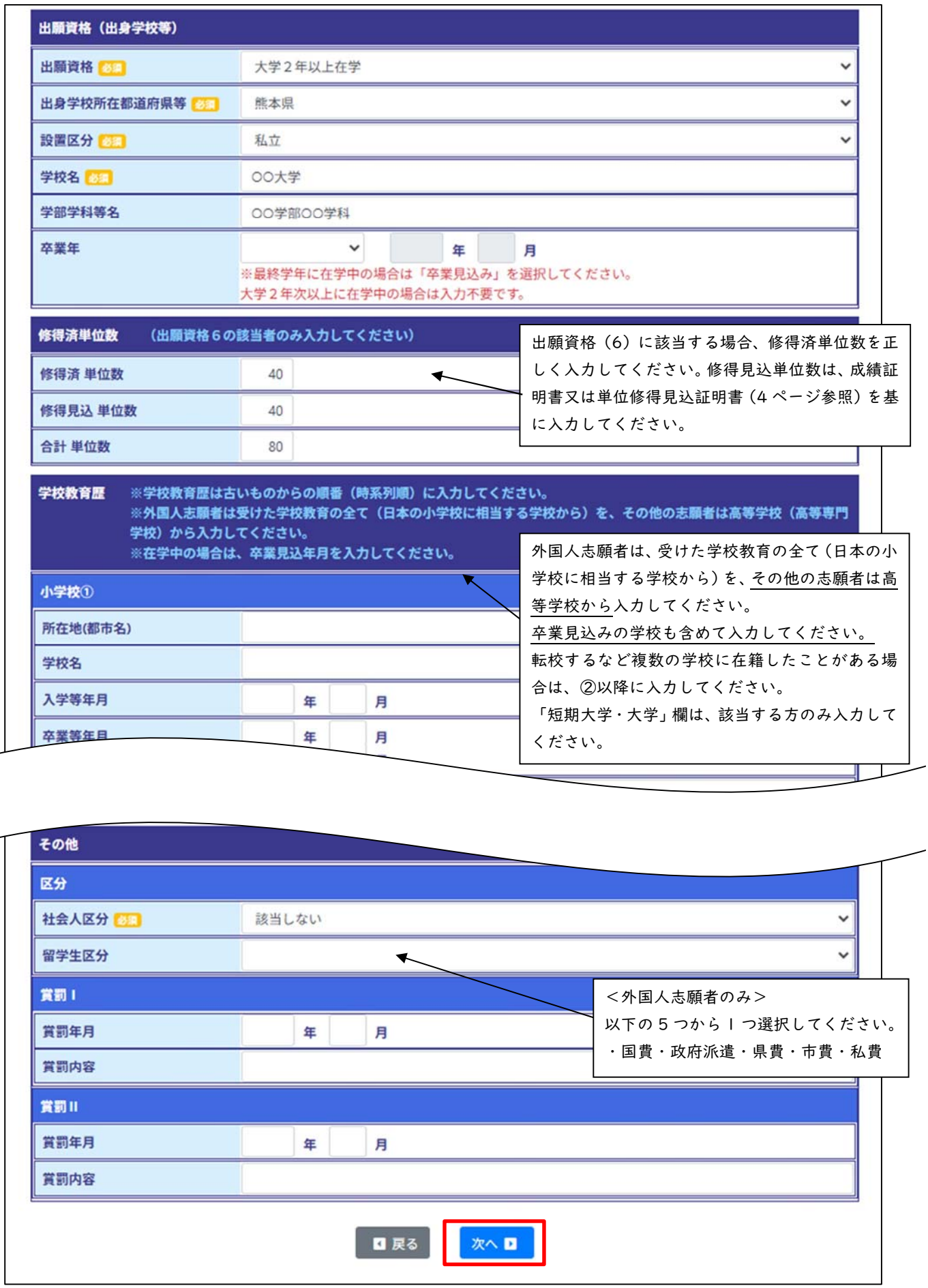
Step４　志望学部等の選択

Step3 で選択した「入試区分」に該当する学部・学科名等が表示されますので、必要事項を選択して「次へ」をクリックしてください。

Step５　個人情報の入力

各項目を入力し、その後「次へ」をクリックしてください。必須項目に入力漏れがあった場合はエラーメッセージが表示されます。





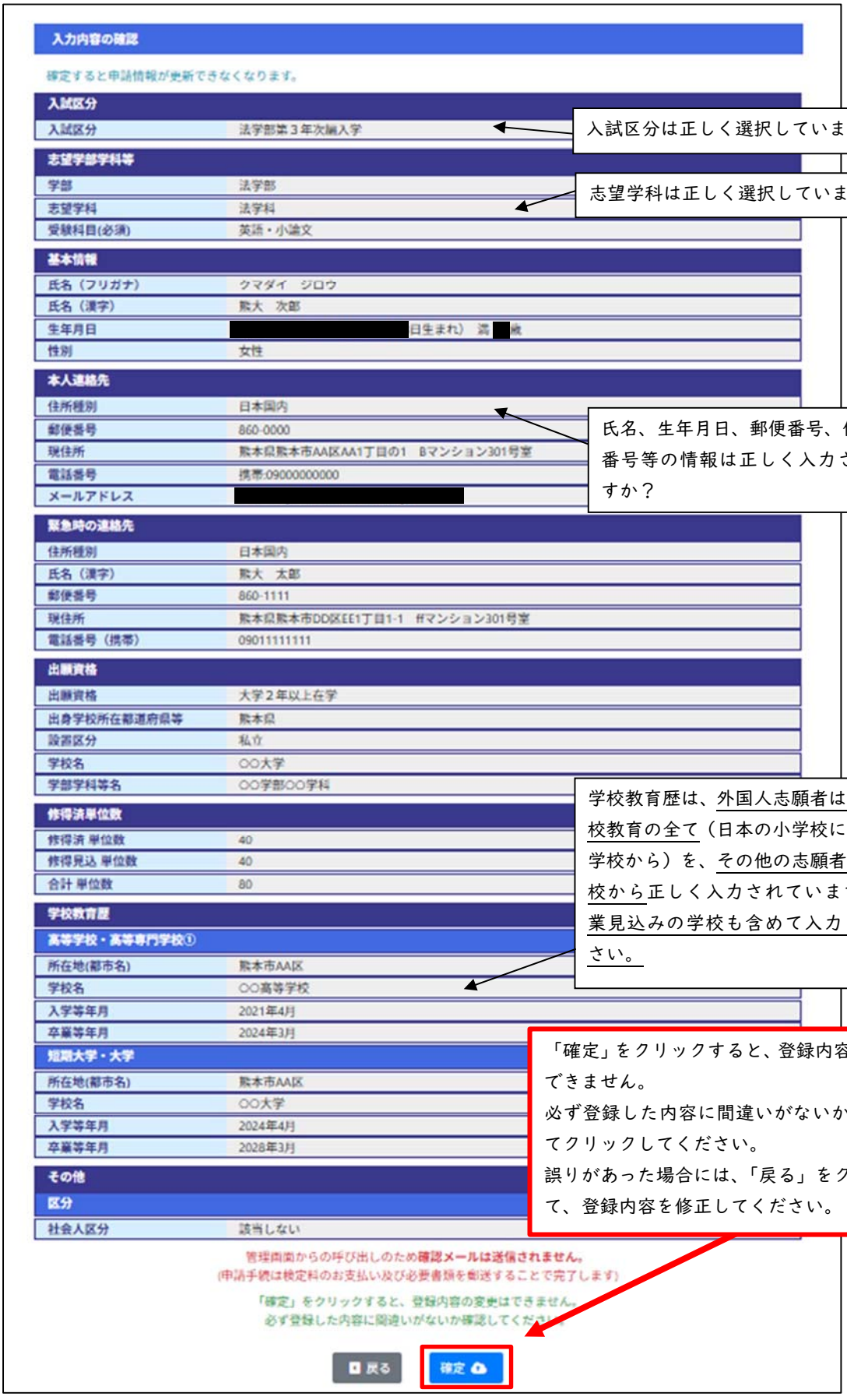
※入学後、登録内容に虚偽の事項が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

Step６　お支払い方法の確認

お支払い方法について、以下の内容を確認し、「次へ」をクリックしてください。

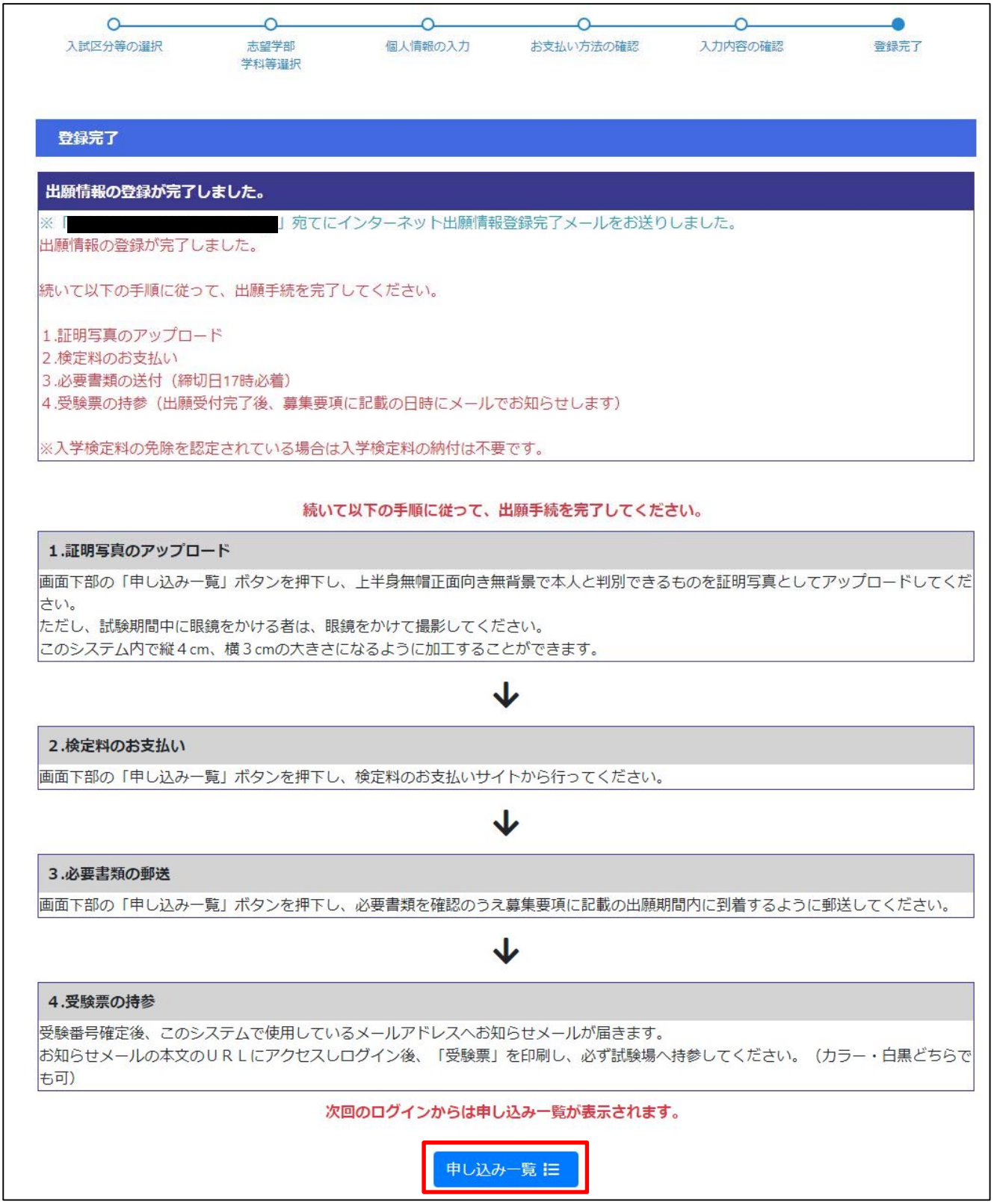
Step７　入力内容の確認

誤りがなければ、「確定」をクリックしてください。
訂正をする場合は、「戻る」をクリックして前の画面に戻って訂正してください。



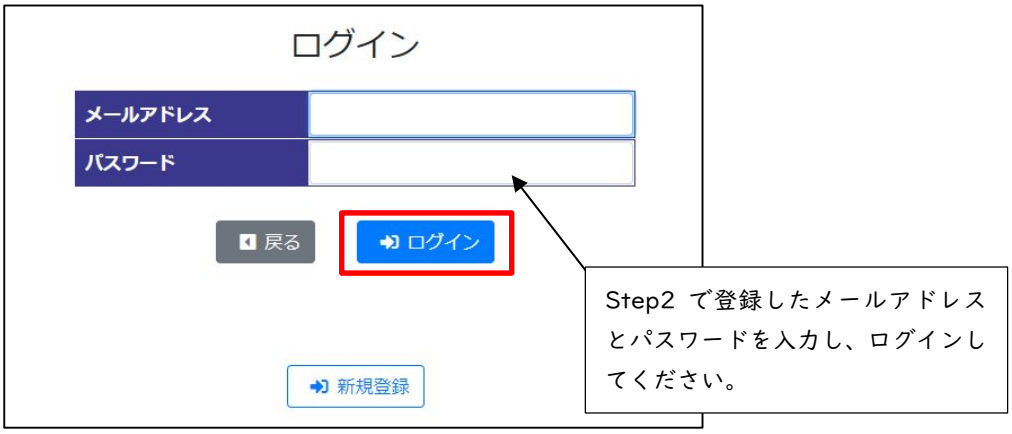
「確定」をクリックした後、以下の画面が表示されれば、インターネット出願システムへの登録は完了です。また、nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp から、メールが送信されますので、確認してください。

続いて、案内に従って、証明写真のアップロード等の手続を行ってください。インターネット出願システムへの登録だけでは、出願手続は完了しません。各入試区分の出願期間内に、検定料の納付及び必要書類を郵送（必着）することで完了します。



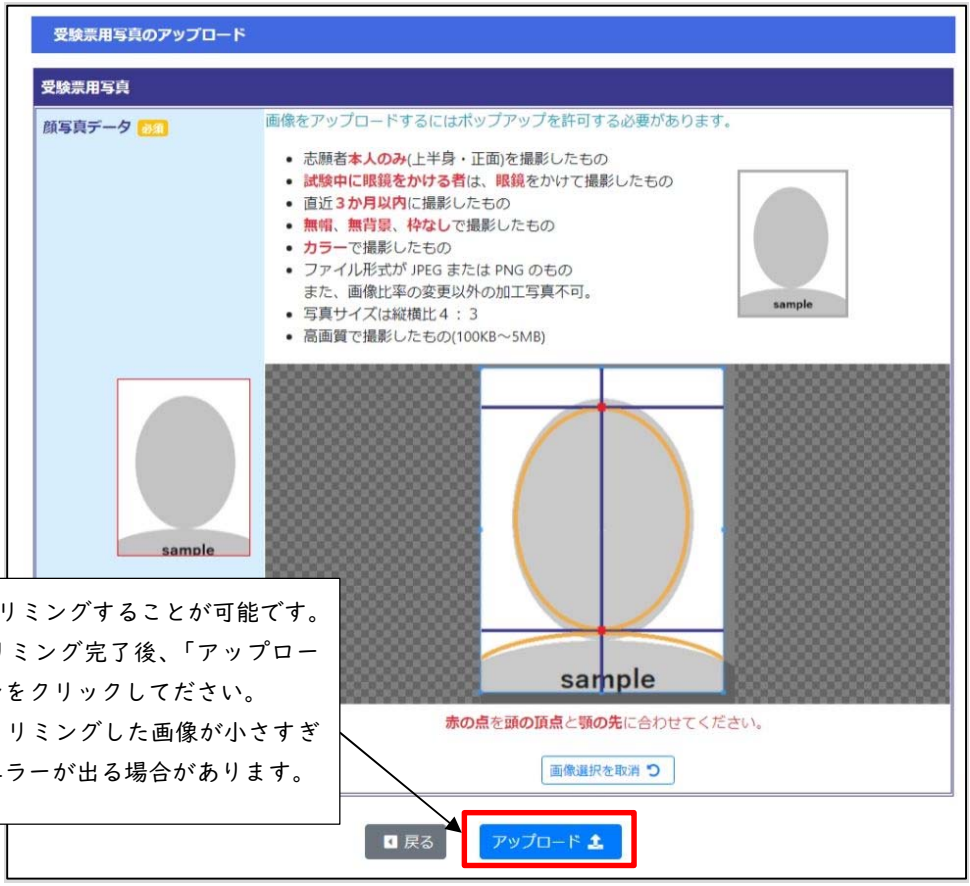
Step８　証明写真のアップロード

Step7 の画面から「申し込み一覧」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。



以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「写真のアップロード」をクリックし、写真をアップロードしてください。

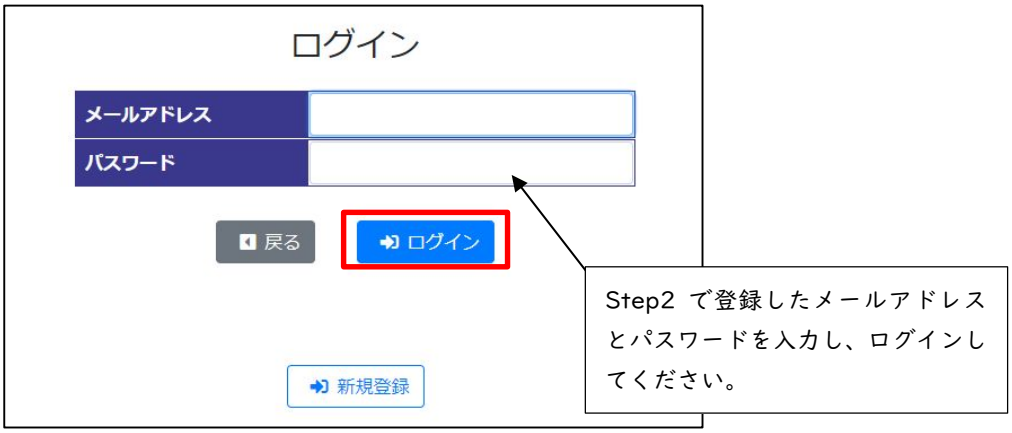
表示された条件を確認して、条件を満たす画像ファイルを選択してください。条件を満たさない場合エラーメッセージが出ることがあります。アップロードがうまくいかない時は、写真を変更する、ブラウザを変更する等の方法を試してください。



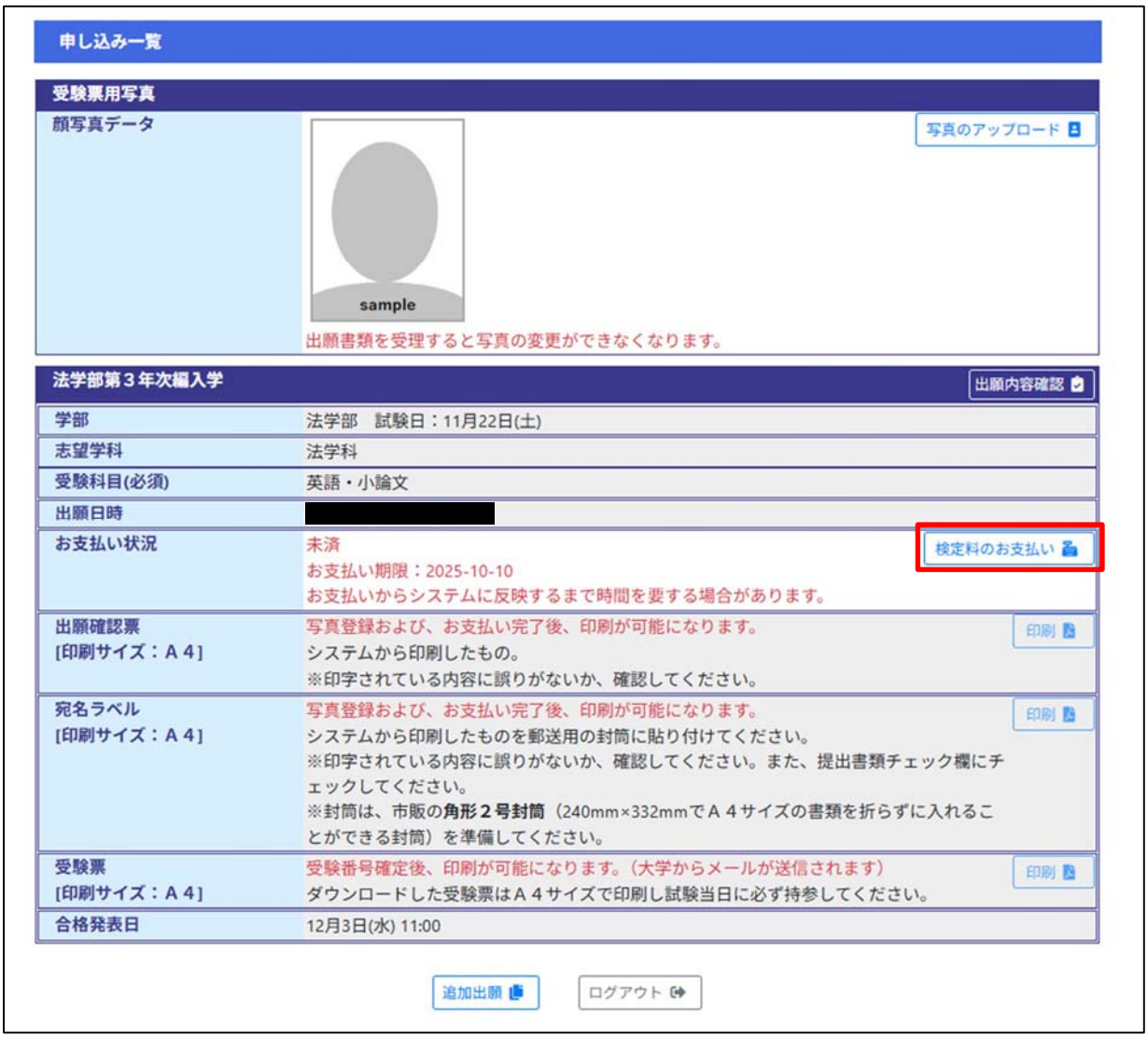
写真は、トリミングすることが可能です。
写真のトリミング完了後、「アップロード」ボタンをクリックしてください。
ただし、トリミングした画像が小さすぎる場合、エラーが出る場合があります。

Step９　検定料のお支払い

Step8 の画面から「アップロード」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。



以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「検定料のお支払い」をクリックしてください。



以下の「支払方法選択」が表示されますので、希望する支払方法を選択し、「お支払いサイトへ」をクリックしてください。その後はサイトの案内に従って支払手続を行ってください。

Step１０　必要書類の郵送

Step8「写真のアップロード」、Step9「検定料のお支払い」の手続を完了した後、「申し込み一覧」へ再度ログインすると、「出願確認票」及び「宛名ラベル」の PDF ファイルが出力可能になりますので、ファイルを A4 サイズで印刷してください。カラー印刷ができない場合は、白黒印刷で結構です。宛名ラベルを封筒に貼り付け、その他の出願に必要な書類（4～5 ページで確認してください）を同封の上郵送してください。

8．受　験　票

令和７年 10 月 17 日（金）に、インターネット出願システムよりダウンロードできる予定です。

当日 17 時までにシステム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認の上、印刷してください。

また、同日以降、熊本大学ウェブサイトにおいて、入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場の案内を記載した「試験場等案内」を掲載しますので、 確認してください。

なお、ダウンロードした受験票は A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※　大学からのメールは再送しませんので、確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

9．受験に際しての注意事項

(1) 遠方からの受験者は、風水害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。なお、自然災害等により、試験実施が困難となった場合の対応等については、本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/）でお知らせします。

(2) 受験時の宿泊は受験者が手配してください。

(3) 受験票は必ず携帯し、受験時は机上に置いてください。

(4) 机上には、受験票・黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身のみ）以外は置かないでください。

(5) 試験時間終了までは退室を認めません。

(6) 試験当日の自動車の入構はできません。

(7) **携帯電話、スマートフォン等の電子機器類**は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、**身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。**

(8) 不正行為について

① 次のことをすると**不正行為**となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、**それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。**

ア　出願確認票、受験票・写真票、出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に、本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
イ　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
ウ　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ　配付された問題冊子等をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ　解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ　解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ　試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
ク　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ケ　試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 前述①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前述①と同様です。

ア　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

１０．合格者発表

令和７年 12 月３日（水）11 時（予定）

合格者には「合格通知書」をレターパックプラス（対面手渡しで届けられ、受領印又は署名が必要な郵便）で上記日時以降に郵送します。

また、参考までに熊本大学のウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/）にも合格者の受験番号を掲載します。（11 時予定）。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。）

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

１１．入学手続等

入学手続等の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

（1）入学手続期間

令和８年３月 18 日（水）から３月 19 日（木）17 時（必着）

入学手続は、インターネットでの登録（写真のアップロード含む。）及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は、**「簡易書留速達」郵便**で、入学手続期間内に書類を提出してください。

入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

（2）入学手続時の必要経費

・入学料（予定額）282,000 円

(注) 1．入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続等については、「入学ガイドブック」（本学ウェブサイトに掲載）にてお知らせします。なお、授業料の納入は入学手続時には必要ありませんが、令和７年度は、年額 535,800 円（前期分 267,900 円、後期分 267,900 円）の予定です。

2．入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな料金が適用されます。

（3）災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予）される制度があります。

※災害発生後１年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

問合せ先：熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当　電話 096-342-2126

（4）問合せ先

・入学手続に関すること

熊本大学学生支援部入試課　（電話）096-342-2146

受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　８時 30 分～17 時 15 分

・入学料及び授業料の免除に関すること

熊本大学学生支援部学生生活課（経済支援担当）　（電話）096-342-2151

受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　８時 30 分～17 時 15 分

１２．障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。

（1）対象となる者

区　　分	対 象 と な る 者
〔ア〕視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失が 90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕病　　弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕そ　の　他	・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

（2）相談の時期

入　試　区　分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がいが著しい者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望するもの	左記以外の受験上の配慮を希望する者
法学部 第３年次編入学試験	令和７年９月 18 日（木）まで	令和７年９月 26 日（金）まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

（3）相談の方法

① 事前相談票及び医師の診断書を提出してください。
なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、本学ウェブサイト掲載の様式を利用してください。
（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi）

（4）問合せ先

〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号
熊本大学学生支援部入試課　（電話）096-342-2148
受付時間 月～金曜日（休日を除く。） ８時 30 分～17 時 15 分

１３．学生寄宿舎（学生寮）

勉学に資する生活の場を学生に提供する目的で「学生寄宿舎」を設置しています。審査及び選考については、経済的事情及び地理的状況を考慮して入居者を決定します。

（1）収容定員及び施設概要等

区　分	収容定員（全体）	入居対象者	建物構造	備　考
男子Ａ棟	100 人	学部、学環又は大学院の学生（外国人留学生含む）	鉄筋５階建 （共通棟は鉄筋平屋建）	昭和 55 年 ４月１日設置
男子Ｂ棟	100 人			
女 子 棟	80 人			

・居室（10 ㎡）は個室（洋室）です。希望者は学生用レンタル・インターネットシステムを有料で利用できます。各階には談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり、共通棟にはロビー及び浴場が設置されています。
・食堂はありませんが、補食室を利用しての自炊はできます。
・280 室のうち、留学生専用居室が 25 室（男子Ａ棟５階に 20 室、女子棟各階に１室の計５室）あります。

（2）入居許可期間

原則、入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

（3）経費

寄宿料は、月額 4,300 円です。光熱水料費等合わせて毎月 14,000 円程度必要です。
留学生専用居室の場合、寄宿料は、月額 6,400 円です。その他光熱水料費等合わせて毎月 17,000 円程度必要です。（留学生専用居室には、エアコン・机・イスが設置されています。）
※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記 URL より最新情報をご確認ください。

（4）所在地

〒860-0862　熊本市中央区黒髪７丁目 763 番地
大学（黒髪地区）から東に約 1.5ｋｍ、徒歩約 20 分のところにあります。

（5）募集要項について

令和８年１月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は、下記 URL から内容を確認の上、申請期間内に申し込んでください。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha

問合せ先: 〒860-8555 熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号
熊本大学学生支援部学生生活課（生活支援担当）　（電話）096-342-2124
受付時間 月～金曜日（休日を除く。） ８時 30 分～17 時 15 分

※外国人留学生のための専用宿舎として国際交流会館があります。
詳細については、国際教育課（電話：096-342-2160）までお問い合わせください。

１４．奨学金

奨学金には日本学生支援機構のほかに、地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。詳細については、日本学生支援機構、地方・民間団体又は本学ウェブサイト等で確認ください。

問合せ先：〒860-8555 熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号
熊本大学学生支援部学生生活課（経済支援担当） (電話) 096-342-2151
受付時間 月～金曜日（休日を除く。） ８時 30 分～17 時 15 分

１５．修業年限及び卒業の要件

第３年次編入学生の修業年限は２年、在学することができる年限は４年間とします。
卒業の要件は、２年以上在学し、入学時に認定された単位と併せて本学科所定の単位を修得しなければなりません。

１６．教育課程及び履修方法

出身学校で単位修得した科目が、熊本大学の教養教育又は専門教育科目の授業内容・レベル・学習時間等と同等であると認められる場合、編入学時にその科目の単位を熊本大学の教養教育又は専門教育科目の単位として認定します。

編入学後は、所定のカリキュラムに従って卒業に必要な単位を修得することになりますが、修得する単位数によっては、必要履修期間が３年以上になることもあります。

１７．個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用する他、次のとおり利用します。

（1）合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
（2）入学者の氏名等の個人情報を入学後の学籍管理など修学に係る業務に利用します。
（3）入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
(4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
(5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

参考資料

履　修　案　内

１　コースについて

コースは、「法学・公共政策学コース」になります。

法学・公共政策学コースは、法的な問題の発見、分析、解決、評価を行う基礎的能力、ないし、法学・公共政策学の基礎を身につけた上で、政策的視点からの問題の発見、分析、解決、評価を行う基礎的能力を習得します。３年次以降は、進路志向型の科目において、幅広い進路に対応するために、法的に問題を解決する能力を習得するためのオーソドックスな法学の基本科目や、公共政策の基礎理論を学ぶとともに、政策法務を行う上での基礎となる科目、および現状分析や政策評価のためのツールを習得する科目を履修します。

２　卒業要件

法学部を卒業するためには、教養教育の授業科目について 32 単位以上、専門教育の授業科目について 94 単位以上、合計 126 単位以上の単位を修得しなければなりません。ただし、編入学学生の既修得単位は、本学部の定める要項に従って、一定の範囲で卒業要件単位として認定します。

なお、授業科目等については、別表を参照してください。

３　試験及び単位の認定

法学部の試験は、原則として前学期及び後学期の定期試験として行われます。前学期科目は前学期末に、後学期科目及び通年科目は後学期末に試験を行います。法学部の試験は、慣例的にいわゆる論文試験が一般的です。特定のテーマや問題について論述させたり、あるいは具体的な事例について判断を求める試験が大半です。ただし演習・講読などの科目においては、試験に代えてレポートを課したりして評価するのが普通です。いずれにせよ、科目試験に合格しなければ、単位の認定を受けることができません。

※詳細については、入学後のガイダンスで説明します。

別表第Ⅰ　（第３条第Ⅰ項関係）授業科目表

科目区分			授業科目	単位数 必修	単位数 選択必修	単位数 選択	履修年次 1年次 前	1年次 後	2年次 前	2年次 後	3年次 前	3年次 後	4年次 前	4年次 後	CAP除外科目	備考
必修科目			基礎演習Ⅰ	2			☆									
			法学特修演習Ⅰ	2				☆								法曹コース所属予定の学生のみ必修
			基礎演習Ⅱ	2					☆							
			演習Ⅰ	4							☆通年					
			演習Ⅱ	4									☆通年			
選択必修科目	法学分野	基礎法科目群	法哲学		2						○					
			法思想史		2						○					
			法社会学Ⅰ		2						○					
			法社会学Ⅱ		2						○					
			西洋法制史Ⅰ		2						○					
			西洋法制史Ⅱ		2						○					
		公法科目群	憲法Ⅰ（基本的人権）		4		○								●	
			憲法Ⅱ（統治機構）		4				○							
			行政過程論Ⅰ		2				○							
			行政過程論Ⅱ		2					○						
			行政救済法Ⅰ		2						○					
			行政救済法Ⅱ		2						○					
			租税法		2						○					
			地方自治法		2						○					
		民法科目群	家族法Ⅰ		2			○							●	
			民法総則		2			○							●	
			物権法		2				○							
			債権総論		2					○						
			債権担保法		2						○					
			契約法		2						○					
			不法行為法		2						○					
			家族法Ⅱ		2						○					
		商法科目群	商法総則		2				○							履修年次が3年次以上である授業科目の単位を10単位以上修得すること
			会社法		4					○					●	
			商取引法		2					○						
			知的財産権法		2						○					
		民事手続法科目群	民事訴訟法Ⅰ		2						○					
			民事訴訟法Ⅱ		2						○					
			倒産法		2						○					
		刑事法科目群	刑法総論		4			○							●	
			刑法各論Ⅰ		2				○							
			刑法各論Ⅱ		2					○						
			刑事訴訟法Ⅰ		2						○					
			刑事訴訟法Ⅱ		2						○					
			刑事政策		2						○					
		社会法科目群	雇用関係法		2					○						
			労使関係法		2						○					
			社会保障法Ⅰ		2						○					
			社会保障法Ⅱ		2						○					
			経済法Ⅰ		2						○					
			経済法Ⅱ		2						○					
		国際関係法科目群	国際法Ⅰ		2					○						
			国際法Ⅱ		2						○					
			国際私法		2						○					
			国際取引法		2						○					

科目区分			授業科目	単位数			履修年次								CAP除外科目	備考
				必修	選択必修	選択	1年次		2年次		3年次		4年次			
							前	後	前	後	前	後	前	後		
選択必修科目	政治学・経済学分野	政治学科目群	政治過程論		2				○							履修年次が3年次以上である授業科目の単位を10単位以上修得すること
			政治理論		2					○						
			日本政治外交史Ⅰ		2						○					
			日本政治外交史Ⅱ		2						○					
			行政学Ⅰ		2						○					
			行政学Ⅱ		2						○					
			国際政治学		2						○					
			国際関係論		2						○					
			現代政治論		2						○					
		経済学科目群	経済学入門Ⅰ		2				○							
			経済学入門Ⅱ		2					○						
			経済政策		2						○					
			法と経済学		2						○					
			国際経済論		2						○					
			地方財政		2						○					
			環境経済論		2						○					
選択科目			法学入門			2	◇								●	
			法学部生のキャリアデザイン			2			◇						●	
			インターンシップ			2						◇			●	
			実践社会学の法と政策			2					◇					
			卒業論文			2								◇		
			特殊講義ⅠA			2			◇							
			特殊講義ⅠB			1			◇							
			特殊講義ⅠC			2			◇							
			特殊講義ⅡA			2					◇					
			特殊講義ⅡB			1					◇					

※1　☆印は必修科目、○印は選択必修科目、◇印は選択科目を示す。

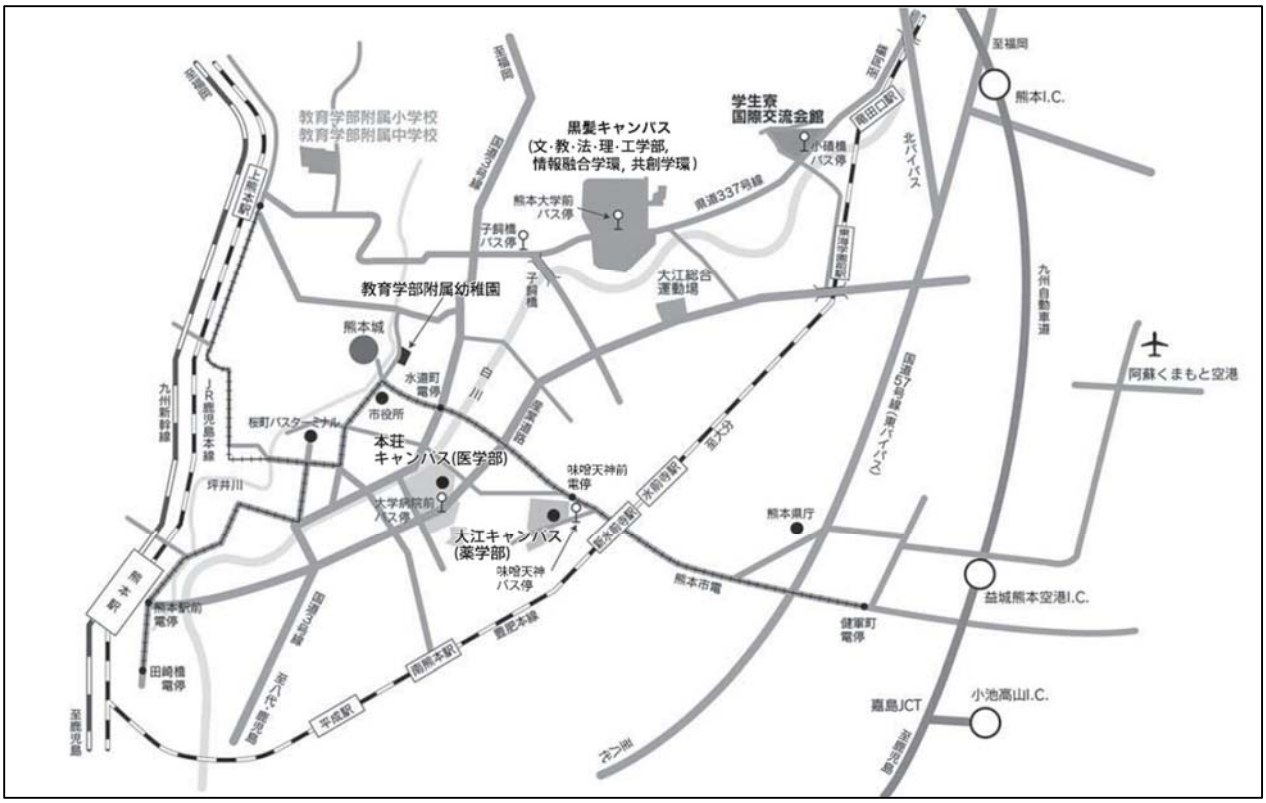
※2　年次の中間に印のある授業科目は、当該年次のいずれかに開講する。

過去３年分の法学部第３年次編入学試験実施状況

法学科

年　度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
令和７年度	10	3	2	0	0
令和６年度	10	2	2	0	0
令和５年度	10	2	1	0	0

熊 本 大 学 案 内 図



交 通 案 内

黒髪地区

◎ＪＲ熊本駅、桜町バスターミナルから

産交バス等：楠団地、光の森産交行等（子飼経由）に乗車、「熊本大学前」下車

◎ＪＲ上熊本駅から

熊本都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）行に乗車、「子飼橋」下車、徒歩 10 分

◎ＪＲ竜田口駅（豊肥本線）から

産交バス等：熊本駅前、桜町バスターミナル行等に乗車、「熊本大学前」下車

※阿蘇くまもと空港からお越しの場合は、熊本市内行の空港リムジンバスをご利用ください。

黒髪北キャンパス案内図

お問合せは，下記の担当で受け付けています。
受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　8時30分～17時15分

お問合せは必ず志願者本人が行ってください。

● 入試に関する事項	入　試　課	TEL 096-342-2148
● 学生寄宿舎（学生寮）	学生生活課生活支援担当	TEL 096-342-2124
● 奨学金等に関する事項	学生生活課経済支援担当	TEL 096-342-2151
● 学部・学科のカリキュラム等		

法学部教務担当　　TEL 096-342-2319
〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目40番１号

熊本大学 学生支援部 入試課
〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目40番１号

TEL:096-342-2148　　FAX:096-345-1954
E-mail:nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト　　**https://www.kumamoto-u.ac.jp/**
携帯電話・スマートフォン　**http://daigakujc.jp/kumamoto-u/**